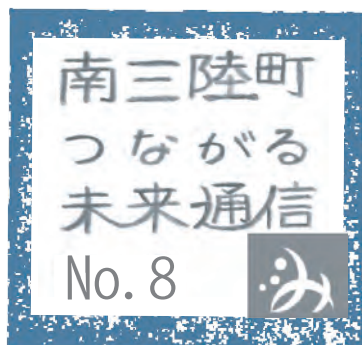




このニュースレターでは、
様々な仮設住宅やまちで南三陸町の方々が取り組まれている
元気の出る活動を紹介し、
これからの暮らしづくり・まちづくりに向けて、
皆さんがこのまちで大切にしていきたいと思っていることを
私たちなりに発見し、綴りたいと思っています。

発行元：NPO 法人コレクティブハウジング社(略称：CHC)

NO. 8は特集号。未来通信を改めて束ねてみました。

私たちNPOコレクティブハウジング社が、2011年7月、宮城県 本吉郡 南三陸町、仮設に“はな”を咲かせよう、そして、これからの“まちづくり・暮らしづくりにつなごうプロジェクト”を開始して、2011年3月11日から2年をむかえようとしています。壊滅した町に息をのむ思いで立ちすくみ、あっという間の2年、苦節の2年、出会いの2年です。南三陸町でのすばらしい方々との出会いこそ、未来に繋がる宝です。

現在、仮設住宅やその他の場所に仮住まいしていらっしゃる方々は、集落でまとまって移り住んでいるごく一部の方を除いて、顔なじみのご近所もばらばらになってしまいましたが、どちらの仮設住宅においても、仮設の集会所をコモンにしたてて、できるだけ1人1人が孤立しないように様々な努力がなされています。

南三陸町の集落や地区では、その歴史に「講」や「結」、さらには新しい分家や移住者などの共同組織などで、共有財産を管理し助け合いの仕組みがあったそうです。そこには、かけがいのない絆と共同の暮らしの文化があったことだろうと思います。

私たちは、いわば、その南三陸町のみなさんの本来の地域力、地域の底力を現状のありように生かして行くにはどうしたらよいかと考え、ささやかでもできることをしようと、2011年7月から、仮設からはじめるコミュニティづくり支援活動を行ってきました。



南三陸の海は実に魅力的で多くの犠牲が
生き残った者たちを支えている気がします。
<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

■ 仮設からはじめるコミュニティづくり支援 ―集会所をコモン・ハウスに（2011年7月～）

老若男女、コモン・ハウスでご飯をつくって食べて、お茶を飲んで、おしゃべりをして、友を招き、仕事もする。コモン・ハウスの運営を通して、支え合いのある日常を取り戻し、仮設からはじめるコミュニティづくりを支援しています。

※ 平成23年度独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

■ コモン・テ・しごと ― 生活の中での仕事づくり・交換する仕組みを考える（2011年11月～）

コモン・ハウスを手仕事する場としても積極的に活かしていく。簡単なものを「チクチク」縫いながらおしゃべりし、きれいなものができて、楽しくて・・・、作品として、社会に、世界にアピールすることもできる。そんなチャレンジを支援しています。

※ 平成23年度赤い羽根・災害ボランティア・NPOサポート募金助成事業



コモン・テ・しごと



仮設の集会所でコモン・ミール

■ 持続可能なコミュニティづくり支援（2012年4月～）

当事者主体の暮らしづくり・住まいづくり・まちづくりこそ、持続可能なコミュニティづくりにつながります。今までの関係を大切にしたいという思い、仮設コミュニティでできた新たな人と人、コミュニティ関係も大切にしたいという思い、未来に向けて誰とどこでどう暮らしたいか、生きていきたいか、一人一人の考えや思いを語り合いながら、場づくり、まちづくり、すまいづくりを支援していきたいと思ひます。また、ひきつづき仮設コミュニティでのコモン・テ・しごと支援などの活動は行っています。

※ 平成24年度独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

■ 持続可能な未来へ

被災から2年、行政から災害危険区域内の土地の買い取り価格の目安が提示され、高台移転については候補地の説明がなされ、住民の意向調査のための何回目かのアンケートや個別相談が行われています。話し合いが進んでいる地区とそうでない地区がありながらも、少しずつ新しいまちづくりに向けて動き始めています。しかし、どんな暮らし方をして、どんなまちにしていきたいか、地域でも町全体でも、まだ老若男女、あわせて“未来の大人たち”で十分な議論がなされてはいない！と感じてます急がば回れ！じっくりコミュニケーションをしましょう。

CHCとしては、今までおつきあいしてきた仮設住宅の方々との関係をきっかけに、これからも、持続可能な未来に向けて、本格復興のまちづくりのために、当事者一人一人が日々を快適に過ごし、水平な関係でやりとりのできる場づくりを支援していきたいと考えています。

“リアス式の海岸の美しい風景に恵まれ、海の幸山の幸に恵まれた風情あるまち”の創再生を希求しつつ。（以上、渡邊喜代美 及び CHCホームページからの抜粋）



発行日：2013年2月27日

発 行：NPO法人コレクティブハウジング社(CHC)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクウェア1175

電 話：03-3315-0255／メール：info@chc.or.jp

執筆・編集

[CHC南三陸町支援チーム]

大橋徹平、狩野三枝、川上英里、マーレン・ゴツィック、渡邊喜代美

[協力] 塩崎由人、丹羽朋子

■CHCでは、以下の助成金により、この活動を推進しています。

平成24年度 独立行政法人福祉医療機構助成 福祉活動支援事業
助成事業名：持続可能なコミュニティづくり支援

平成24年度 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」助成事業
助成事業名：孤立防止と日常生活を取り戻すための手仕事コミュニティ構築